

### 自 分の地域は自分で守る 各区で防災訓練を実施

防災週間(8月30日～9月5日)を中心とした土曜・日曜日、各行政区では自主防災組織が主体となった防災訓練が実施されました。

今回は、避難訓練や消火訓練、給水訓練、救急訓練などのほか、災害時に援護を必要とする方の支援訓練を取り入れる行政区もありました。

今年は国の内外で地震や風水害による被害が多いこともあって、参加者たちは「いつ起きるかわからない大地震に備え、訓練も真剣に取り組めます」と話していました。



消火訓練に挑戦



毛布で担架を作り上げ人が運ぶ訓練



プールの水を飲み水にするため、ろ過する方法を学ぶ

### 夏 の終わりを彩る 勤労祭野外フェスティバルが開催

8月31日、労働者の祭典「第25回愛川町勤労祭野外フェスティバル」が内陸工業団地内の街路を歩行者天国にした会場で開催され、約18,000人の来場者でにぎわいました。

会場では、アユの塩焼きなど地元特産品の販売コーナーや、国際交流クラブによるブラジルやペルー、ドミニカ料理などの屋台も並びました。地元企業グループからは和太鼓やジャズの演奏などが披露されたほか、華やかなマーチングバンドやサンバカーニバルに多くの見物客から歓声が上がっていました。



### 小 島とみじさん 100歳おめでとうございます

半原にお住まいの小島とみじさんが、めでたく100歳の誕生日を迎え、山田町長からお祝いの花束や記念品などが贈られました。

小島さんは明治41年に津久井町(現在の相模原市津久井町)で生まれ、現在は4人の子どもと9人の孫がおられます。

好きな食べ物は、果物と肉。体調は良好で、数年前までは家業の燃糸業も手伝っていたそうです。

これからもますますお元気で長生きしてください。

